令和8年度 当初予算重点施策説明書

当初予算提出時点(査定前)

経済部 (単位:千円)											
款			/m []	細目名	概要説明	R8当初 予算額	R7当初 予算額	R8当初予算額の財源内訳			
	項		細目					国県支出金	市債	その他	一般財源
商工観光課											
2	2 1	. 1	98	ふるさと寄附金事務費	ふるさと納税の寄附額の増加を通じ市財政の健全化に貢献するとともに、市内経済活性化を推進します。 (1)事業者の魅力的な返礼品の開拓、開発支援 (2)ふるさと納税サイトの効果的な活用 (3)中間事業者の活用による返礼品の魅力向上、寄附者対応、配送管理	300,000	350,000			240,000	60,000
7	7 1	. 2	45	陶産地地場産業販路拡張 対策費	不用陶器を活用した循環経済の実現に向けた取組み、発信を支援します。また、タイルを含めた美濃焼産業の国内外へPRを通じて地場産業の活性化を推進します。 (1)窯業界が抱える環境課題解決に取組み、循環型社会の実現を目指すMINOサステナブルセラミックプロジェクトを支援 (2)美濃焼を活用した事業やイベント等を補助金等で支援	15,568	18,148				15,568
7	7 1	. 2	71	新BI構想整備事業費	新BIを中小企業支援、起業・創業支援の拠点として整備し、支援リソースを集中させて伴走型支援を行うとともに、き業展、企業お見合いと連携させた新たな支援体制を構築します。 (1)新BI拠点整備、企業データベース構築 (2)定期的なピッチコンテストの開催 (3)ピッチコンテスト優秀事業に(仮)経済活性化支援補助金を支給	56,951		26,896		1,067	28,988
7	7 1	. 3	2	観光宣伝事業費	多治見のインバウンド観光施策「多治見インバウンドプロジェクト (TIP)」を推進します。 (1)TIPガイドを育成、派遣し、インバウンド観光を促進 (2)外国人向け情報発信等(SNS配信、MEO対策、台湾インフルエンサー招聘、インバウンド観光タクシー)を実施し、観光パンフレット増刷でインバウンドの来訪を企図	46,417	63,546			733	45,684
7	7 1	. 3	30	ロケツーリズム推進事業費	テレビドラマ、アニメを放送をきっかけとしたロケ地や登場した各種資源を活用した観光誘致を促進します。 (1)「やくならマグカップも」を活用した観光PRを実施 (2)アニメをきっかけに始まった、高校生を対象とした陶磁器のコンペティション「やきもの甲子園」を開催 (3)有名テレビドラマ等のロケ地を活用した観光PRを企図	7,795	16,095				7,795

企業誘致課											
7	1	2	35	企業誘致事業費	複数ある開発候補地から最も開発に適した用地を選定するため、適地選定調査をおこないます。	136,681	154,767			14,000	122,681
農林課											
6	2	2	20	森林整備促進事業費	住宅への倒木被害を予防し、市民の安全で安心な生活環境の保全を図ることを目的に危険木の伐採費用の一部を助成する補助制度を創設します。	20,849	17,463	450		18,860	1,539
陶磁器意匠研究所											
7	1	4		人財育成事業費 陶芸スタジオ運営費	やきものに魅力を感じている若者を国内外から広く募集し、産業と文化の両面から美濃焼を担う「人財」を育成します。研修環境や研修カリキュラムの充実、指導職員のスキルアップに取り組むことで優れた人財を輩出していきます。また、修了生の地元定着とアーティストの生まれる街としてのまちづくりに資することを目的に陶芸スタジオを運営します。(1)研究生授業として穴窯(薪窯焼成)による焼成実習の実施(2)岐阜県現代陶芸美術館との共催で当所を代表する歴代修了生による作品展「ishoken展」の実施(3)日本橋髙島屋美術画廊で修了生・現役研究生による作品展「新しい風展」の実施(4)「ishoken 陶芸スタジオHATCH」の運営開始	17,347 2,862	13,291			13,031	4,316
7	1	4	52	地場産業技術開発費	陶磁器業界における積極的な新製品開発意欲を喚起するため支援を行います。 市内事業者や意匠研究所修了生と協働による、ふるさと納税返礼品登録を目指した新製品開発を進めます。 また、令和7年度に導入した熱溶解積層型3Dプリンターの有効な活用方法の研究を市内事業所とともに実施します。	3,200	5,328			2,367	833
7	1	4	57	国際交流関係事業費	やきものを通じた国際交流を推進するため、IAC国際陶芸学会や国際 陶磁器フェスティバル美濃との連携、海外機関との連絡調整、海外からの視察者対応等を積極的に行います。 また、近い将来、本市でのIAC総会開催を目指し、令和8年度に景徳 鎮市で開催される同総会に参加するとともに、IAC評議員を本市に招 待するなど総会開催の機運を高めます。	2,609					2,609